

# 英検 5 級 単語リスト #18

日本語	品詞	英単語・フレーズ	例
(1) 飛行機	【名 (可算)】	<b>airplane / plane</b>	<b>That airplane is big.</b> (あの飛行機は大きいです)
(2) ハンバーガー	【名 (可算)】	<b>hamburger</b>	<b>Do you like hamburgers?</b> (あなたはハンバーガーが好きですか?)
(3) たまご	【名 (可算)】	<b>egg</b>	<b>I like eggs.</b> (私はたまごが好きです)
(4) バナナ	【名 (可算)】	<b>banana</b>	<b>I eat a banana every morning.</b> (私は毎朝バナナを食べます)
(5) 祖母	【名 (可算)】	<sup>(1)</sup> <b>grandmother</b>	<b>Is she your grandmother?</b> (彼女はあなたの祖母ですか?)
(6) 祖父	【名 (可算)】	<sup>(1)</sup> <b>grandfather</b>	<b>He is my grandfather.</b> (彼は私の祖父です)
(7) 人	【名 (可算)】	<b>person</b> (一般的な複数形: <b>people</b> )	<b>She is a good person.</b> (彼女は良い人です)
(8) 選手 / プレイヤー	【名 (可算)】	<sup>(2)</sup> <b>player</b>	<b>She is a good basketball player.</b> (彼女は良いバスケット選手です)
(9) 箸	【名 (可算)】	<sup>(3)</sup> <b>chopstick</b>	<b>I need chopsticks.</b> (私は箸が必要です)
(10) チーム	【名 (可算)】	<b>team</b>	<b>He is <sup>(4)</sup>on our team.</b> (彼は我々のチームにいます)

(1) 口語では、grandmother を grandma、grandfather を grandpa ということもある。

(2) player のように「動詞+er」で「動詞する人」「動詞するもの」となる場合が多い。<例> writ + er = writer (作家)    teach + er = teacher (先生)

(3) chopstick は、chopsticks と通常複数形で用いられる。

(4) 「チームに所属している」という場合、前置詞は on (主にアメリカ) または in (主にイギリス) が使われる。

日本語	品詞	英単語・フレーズ	例
(11) ラケット	【名（可算）】	<b>racket</b>	<b>That is my tennis racket.</b> (あれは私のテニスラケットです)
(12) 消しゴム	【名（可算）】	<b>eraser</b>	<b>Do you have an eraser?</b> (あなたは消しゴムを持っていますか?)
(13) 自宅 / わが家 / <sup>(6)</sup> 家 / 自宅へ	【名（不可算）】 【副】	<b>home</b>	<sup>(6)</sup> <b>Where is your home?</b> (あなたの自宅はどこですか?)
(14) ～（に）なる	【動】	<b>become</b>	<b>I want to become a doctor.</b> (私は医者になりたいです)
(15) 早い / 早く	【形】 【副】	<b>early</b>	<b>I want to go home early today.</b> (今日、私は早く家に帰りたいです)
(16) 本当に / 実際に	【副】	<sup>(7)</sup> <b>really</b>	<b>I really like this movie.</b> (私はこの映画が本当に好きです)
(17) 上手に	【副】	<sup>(8)</sup> <b>well</b>	<b>He plays baseball well.</b> (彼は上手に野球をします)
(18) 速く	【副】	<sup>(8)</sup> <b>fast</b>	<b>She runs fast.</b> (彼女は速く走ります)
(19) 放課後	—	<b>after school</b>	<sup>(6)</sup> <b>What do you want to do after school?</b> (あなたは放課後何をしたいのですか?)
(20) 起床する / 起きる	—	<b>get up</b>	<b>I get up at 6:30 every day.</b> (私は毎日 6:30 に起床します)

(5) house は一軒家という意味の「家」、home は自宅という意味の「家」となるので注意。

(6) what / why / where / who / when といった疑問詞については、文法トレーニング「第6回 wh 疑問詞」で紹介。

(7) 動詞を修飾する場合、「really + 動詞」の順番になる。また、文頭で Really? (本当?) と使うことも可。

(8) 動詞の様子を説明する副詞。一般的に「動詞 (+目的語) + 副詞」の順番で足される。

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関して、著作者はいっさい責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。